	学級活動		生徒会活動	○	学校行事	別紙様式１

令和６年度生徒指導サポート実践校 「特別活動の取組事例」

学校名	東広島市立中央中学校	校　長	小島　弘之	生徒指導主事	中西　洋平
取組事例名	『人間力（自律・尊重・創造）の育成』				

１　取組の設定

取組を実施する意図及びねらい	取組を通して育てたい児童生徒像
本校の特色である３つの取組（縦割活動・和文化学習・読書活動）を通じて、伝統の継承をするとともに人間力（自律・尊重・創造）を育成する。	・自ら考え、判断し、行動する生徒（自律） ・違いを理解し、他者を尊重する生徒（尊重） ・他者と協働しながら新たな価値を創造する生徒（創造）

２　展開

取組の具体的内容	取組の創意工夫
１　縦割活動（全校ダンス・体育大会・合唱祭等） （１）全校ダンス ①地域のゲストティーチャーが作ったダンスに各組団ごとのパートの振付を考え、ダンスを作り上げる。 （２）体育大会 ①すべての競技を、縦割で選手構成。 （３）合唱祭 ①練習で異学年と交流。 ②文化祭の中で合唱祭として発表。 ２　和文化学習（日本の歌「四季」） （１）日本の歌「四季」 ①全 11 曲で構成 ②開校時からの伝統 ３　読書活動（ポップ制作・ビブリオバトル） （１）ポップ制作 ①各自が紹介したい本のポップを制作。 ②各学級、全学年（文化祭）で展示発表。 （２）ビブリオバトル ①各自が紹介したい本の説明を考える。 ②各学級、各学年、全校で発表。	生徒にめあてをもたせるために 体育大会では、各団長・副団長・実行委員が、競技の作戦や練習だけでなく、集合や移動の姿などについて、日々の反省を行い、よりよい体育大会を作り上げていく。読書活動では、作品づくりや人前で話す機会を通して、表現力を高める。 生徒の意欲を高めるために 全校ダンスでは、３年ダンスリーダーが１、２年のダンスリーダーに教え、各学年のダンスリーダー中心に全体のダンスを作り上げていく。また、日本の歌「四季」では、日本の伝統的な文化に触れるとともに、礼儀作法や所作についても身に付けつつ、伝統を継承していく。 生徒の頑張りを認め、価値付けるために 合唱祭では、練習の段階で、各学級ごとに異学年の学級と交流し、評価し合う。年間を通して、行事の前後では、縦割り組集団で、個々のメッセージ（がんばろう、ありがとう等）を集めた掲示物を送り合い、互いに評価し合う。

３　成果と課題

○どの取組も本校の伝統として行っているため、縦割り活動や異学年交流を通じて、各学年で最高学年になったときの姿を考えながら取り組むことができ、全体のリーダー（主に３年生）や各学年のリーダーを中心に主体的に活動できた。

●学んだことが行事だけの力にならないように、授業や他の学校生活に結び付けていきたい。全教職員が、同じ意識をもって取り組まなければならない。